

福寿園だより

Vol. 88

令和4年1月10日発行



- ◆特別養護老人ホーム福寿園…………… 定員100名
(うちショートステイ15名)
- ◆ケアハウスさくら荘…………… 定員30名
- ◆福寿園デイサービスセンター…………… 定員42名
- ◆福寿園ヘルパーステーション…………… (うち認知型12名)
- ◆福寿園居宅介護支援センター
- ◆原町東地域包括支援センター

編集
発行

社会福祉法人 南相馬福祉会
福寿園広報委員会

〒975-0033 福島県南相馬市原町区高見町2-70
TEL(0244)25-2811
FAX(0244)25-2812
URL <http://minamisomafukushikai.or.jp>
MAIL fukujuen@chive.ocn.ne.jp

外国人介護人材 受け入れ準備 始まる!!

昨年12月6日にミャンマー出身で宮城県在住のスーザ・ミョータン氏(写真右)をお迎えし、ミャンマー人との円滑なコミュニケーションの取り方、日本とミャンマーとの生活習慣や働き方の違いなどについて、講話を頂きました。

当法人では今年4月よりミャンマー人介護人材7名の採用を決定しており、福寿園には女性2名の外国人介護職員が誕生します。

彼女たちに、不慣れな土地での生活にいち早く溶け込み、その持つ能力をいかに発揮してもらうため、受け入れ側の我々も様々な準備を開始したところです。先の講話はその一環として開催しました。未知への不安はありますが、新しいことへのチャレンジが大きく法人を成長させるものと信じて取り組んでいきます。



新たな取り組みなので不安がないとは言えませんが、皆様のご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

介護人材を確保するために職員処遇の改善、働きやすい職場環境の整備、ICT機器を活用した業務負担軽減など様々な取り組みを行っておりますが、生産人口減少により人材確保は容易ではなく、地域における将来にわたる介護サービス提供体制の維持に危機感を持っております。介護は、人々が寄り添う関係性により成り立ち、絶対的な人手を必要とする業態ですので、地域内における人材確保に課題があることから、外国人介護人材の採用を決定した次第です。

皆様ご健勝にて、新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

常務理事 菅原 武





12月23日から25日までの3日間、恒例のクリスマスカラオケ会を行いました。
20名余りのご利用者の皆さんに歌声を披露していただき、とても楽しいクリスマスカラオケ会となりました。

12月行事
クリスマス
カラオケ会

ハッピーデイ
(福寿園デイサービス)





「書けるかな〜」とおっしゃいながらも、皆さん素晴らしい筆運びで、力強く書き上げられました。

12月行事
書道



12月12日(日)に元気モールを開催し、参加者17名が2チームに分かれ、お手玉キャッチ・棒を使ってベルト渡し・輪投げ等、日頃の運動不足解消に楽しい時間を過ごすことができました。



元気モール

ケアハウス
さくら荘

クリスマスツリーの飾りつけ

特別養護
老人ホーム
福寿園

ご利用者の皆さんと一緒にクリスマスツリーの飾りつけを行いました。どのフロアもとても明るく華やかになり、クリスマスの景色に包まれました。にこやかに飾りつけをされるご利用者の皆さんが印象的で、今後も季節を感じていただけるイベントをたくさん行っていきたいと思いました。



11月15日～25日

第21回福寿園・さくら荘 合同芸術祭開催

今年も素晴らしい作品をたくさん展示することができました。ご協力いただいた皆さん、ありがとうございました。





こんにちは
原町東地域
包括支援センター
です!

令和3年度
オンライン事例検討会を
開催しました。

地域包括支援センターでは職員のス
キルアップを目的に、毎年事例検討会
を開催しています。

通常は公開型のスタイルで行うので
すが、今回はコロナ禍の影響もあり、
オンライン研修といたしました。

11月16日に市内4カ所の居宅介護支
援事業所の方々に参加をいただき、「家
族の負担を減らす為の支援とは？」と
言うテーマに沿って、どのような支援
や対応が望ましいのかを話し合いまし
た。様々な
視点、角度
での捉え方
から活発に
意見が交わ
され、とて
も有意義な
検討会とな
りました。



いつもありがとうございます
ございます

寄付寄贈 (9月16日〜12月15日)

【ご遺志金】
◎大内 敏文様 (原町区大甕)
故大内ハキイ様ご遺志として

【寄贈】

◎稲垣 博様 (原町区陣ヶ崎)
風景写真

編集後記



あけましておめでとございます。
本年が皆さまにとって良い年であり
ますよう心よりお祈り申し上げます。
さて、今年の干支は、「壬寅」(みず
のえ・とら)です。どのような意味な
のかを調べてみると、「春の胎動が大
きく花開くためには、地道な自分磨き
を行い、実力を養う必要があるといっ
たことを指し示している」とのこと。
「自分磨き」について私事ではあり
ませんが、心掛けて行きたいのが健康管
理です。適度な運動・栄養バランスの
取れた食事等、自分の体を大切にし、
皆さまにより良い支援ができるように
努力したいと思っております。

「福寿園だより」も皆さまに
喜ばれる紙面作りに努めてま
いりますので、本年もごっぞ
よろしくお願いたします。

